

# 社会科学習指導案

## 1 単元 アフリカ州

### 2 単元設定の理由

#### (1) 教材観

##### ①学習指導要領上の位置付け

##### [知識及び技能]

(2)ア(ア) 世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解すること。

(イ) ①から⑥までの世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解すること。

##### [思考力・判断力・表現力等]

(2)イ(ア) ①から⑥までの世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。

##### ②単元の価値

長い間、他国の支配を受けてきたアフリカ州の特色を、人々の生活の変化と自立への課題に注目して多面的・多角的に考察し、理解を深めていく。また、モノカルチャー経済からの脱却を目指し、持続可能なアフリカ州全体の発展の道を追究していくことは、グローバル化や地域統合が進みつつも、様々な課題を抱える現代社会における地域的特色や地球的課題を捉えていくうえで非常に意義がある。

##### ③単元の系統性

- ・前単元の「アジア州」では、巨大な人口と急速な経済発展に注目し、自然環境の特色を活かした様々な産業と人々の生活を関連付けて多面的・多角的に考察し、アジア州における地域特有の課題を追究し、理解してきた。
- ・次単元の「ヨーロッパ州」では、EUとして地域統合をした歴史的背景やEU統合がもたらす成果や課題などを地域の人々の生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、労働者の流入や地域内格差など、EUにおける地域特有の課題を追究し、理解を深めていく。

#### (2) 生徒観（男子 17 名、女子 17 名 計 34 名）

##### ①既習の学習内容や活動

- ・「世界各地の人々の生活と環境」の学習において、世界各地の自然環境や人々の生活の様子を、諸資料を基に追究する活動を行った。
- ・7月に公民的分野の現代社会の見方・考え方に関する単元を学習し、「対立と合意」、「効率と公正」の考え方について、様々な事例を通して理解を深めた。

##### ②本単元に関わる生徒の実態

- ・知識・技能について、アフリカ州で見られる課題について、「貧困」と答えた生徒が5名、「紛争」が8名、その他は無回答だった。アフリカ州の課題に対する知識や理解は十分ではないと考えられる。
- ・思考力・判断力・表現力等について、日本とアフリカ州の関わりについて考えさせた。「観光」に関わる回答が16名、「スポーツ交流」に関わる回答が8名だった。カカオ豆の輸入や技術的・人的支援に関わる回答はほとんど見られなかった。

#### (3) 指導観

- ・アフリカ州の文化の特色や変化について、歴史的な背景との関わりを背景に、複数の視点や立場から多面的・多角的に捉えさせることで、理解を深めさせていく。
- ・課題追究の際には、「アフリカ州自身の努力」と「外国からの支援・協力」の両面から追究させていくことで、持続可能なアフリカ州の在り方を考察させていく。また、自分たちとの関わりも踏まえて考えさせていくことで、当事者意識をもって考察できるようにする。

## 3 単元の目標

アフリカ州が抱える課題について、地域的特色と関連付けて複数の視点や立場から多面的・多

角的に考察することを通して、持続可能なアフリカ州の自立の在り方について考えることができる。

#### 4 指導と評価の計画（別紙参照）

#### 5 本時の展開（1 / 5）

##### (1) 目標

アフリカ州の自然環境を大観し、貧困地域と経済発展の著しい地域との経済格差といった問題に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。

##### (2) 展開

学習活動と予想される生徒の反応	指導上の留意点及び支援・評価
<b>1 本時の課題をつかむ。</b>	
課題：「アフリカ州」について追究したいことを話し合い、単元の課題を決めよう。	
<b>2 「アフリカ州」について知っていることを話し合う。</b> ○個人で書き出してみる。 ○全体で共有する。 ・古代文明でピラミッドについて学習したな。 ・いろいろな民族がいるよね。 ・ライオンなどの動物がいる。 ・カカオ豆で有名だよな。 ・アフリカ州について、知っていることが少ないな。	○「アフリカ州」と聞いて連想すること、知っていることを自由に出させる。 ○個人→全体と学習形態を変えることで、多面的な見方を促す。 ○生徒から出てきた内容とアフリカ州の自然環境とを結びつけて取りあげ、アフリカ州の自然環境を大観できるようにする。 ○歴史など既習の内容からも出させるようにするが、まだまだアフリカ州についての知識が少ないという印象をもたせ、課題意識をもたせるようにする
<b>3 提示された資料を基に、疑問に思ったことや追究したいこと書き出す。</b> ・人口が増えていくことはプラス？ マイナス？ ・貧困や紛争をなくすには？ ・豊富な資源の使い途は？ ・どうして地域格差があるの？	○「アフリカ州」について生徒から上がったことに関連した、課題につながりそうな資料を提示する。 ①アフリカ州の将来人口増加のグラフ ②カカオ豆の国別生産量割合グラフ（→農業に関連） ③アフリカ州の鉱産資源分布地図（→工業に関連） ④貧困にあえぐ子どもと南ア共和国の発展比較
<b>4 個人で考えたことを発表し合い、意見を全体で共有し、単元の課題を決める。</b> ・他の人の考えを聞くと、自分では気付けなかったことに気付く。	○グループや学級全体での意見交流をさせることで、自分の考えとの共通点や相違点を考えさせ、より多面的・多角的に考察できるようにする。
単元の課題 「アフリカ州全体の発展と自立の実現には、どのようなことが考えられるだろう。」	<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> アフリカ州の現状を大観し、疑問に思ったことや追究したい事柄について考え、意欲的に発表したり表現したりしようとしている。 （ワークシート、発言）
<b>5 本時のまとめをする。</b> ・色々な面や立場から考えていく必要がありそうだな。	
<b>&lt;振り返り&gt;</b> アフリカ州について、まだまだ知っていることは少ない。もっと色々な面や立場から知識を増やして、アフリカ州全体の発展にはどんなことが必要なのかを考えていきたい。	

指導と評価の計画 社会 1年 単元「アフリカ州」(全5時間計画)

目標	アフリカ州が抱える課題について、地域的特色と関連付けて複数の視点や立場から多面的・多角的に考察することを通して、持続可能なアフリカ州の自立の在り方について考えることができる。				
評価規準	<p>【知識・技能】適切な資料を収集したり、読み取ったりして、アフリカ州の産業の変化や自立に向けた課題を追究し、アフリカ州の地域的特色を理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】アフリカ州の産業の変化や経済的自立に伴う課題について多面的・多角的に考察し、持続可能性を踏まえて自分の考えを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】アフリカ州の地域的特色に興味・関心をもち、単元の問いや問いの予想を考え、意欲的に追究しようとしている。</p>				
過程	時間	目標・課題	学習活動	振り返り	評価項目 (方法・観点)
つ か む	1 ( 本 時 )	<p>◎アフリカ州の自然環境を大観し、貧困地域と経済発展の著しい地域との経済格差といった問題に関心をもち、意欲的に追究しようとしている</p> <p>資料を見て気付いたことや疑問に思ったことを話し合い、単元の問いを設定しよう。</p>	○写真や資料を基にアフリカ州の経済格差について疑問に思ったことや追究したいことを発表し合い、単元の問いを設定する。	☆アフリカ州について、まだまだ知っていることが少ないので、もっと色々な面や立場からみた知識を増やし、アフリカ州全体の発展のためにどんなことが必要なかを考えていきたい。	<p>【主体的に学習に取り組む態度】アフリカ州の現状を大観し、疑問に思ったことや追究したいことについて考え、意欲的に発表したり表現したりしようとしている。</p> <p>(ワークシート、発言)</p>
	単元の課題：アフリカ州全体の発展と自立の実現には、どのようなことが考えられるだろう。				
追 究 す る	1	<p>◎アフリカ州の地域的な特色や文化の特徴を、植民地支配されていた歴史的背景に着目して理解することができる。</p> <p>アフリカ州の文化や歴史には、どのような特色があるのだろう。</p>	<p>○資料からアフリカ州の中に生活様式や言語の違いがあることを読み取る。</p> <p>○植民地支配の歴史と関連させながら、南アメリカ州には多様な民族が見られる理由を考える。</p>	<p>☆かつての植民地支配の影響もあって、ヨーロッパの文化や言語が見られるのだな。</p> <p>☆植民地支配や移民の影響で、様々な人種が見られるようになり、先住民も含めて、多様な民族が共存しているのだな。</p>	<p>【知識・技能】アフリカ州の言語や人種・民族の構成が多様である背景や理由を理解することができる。</p> <p>(ワークシート、発言)</p>
	1	<p>◎アフリカ州の産業の課題について、モノカルチャー経済の仕組みや問題点に着目して原因を考え、まとめることができる。</p> <p>アフリカ州の産業は、なぜ大きく発展しないのだろう。</p>	<p>○資料からアフリカ州の資源の内訳や輸出入の特色を読み取る。</p> <p>○モノカルチャー経済の問題点とその対策について、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>☆アフリカ州は日本では採れない農作物や資源を豊富にもっているな。</p> <p>☆特定の物に国の経済が依存してしまうことは、天候や相手国との関係に左右され、不安定だな。</p> <p>☆フェアトレード製品を買うなど、自分にもできることがありそうだ。</p>	<p>【思考・判断・表現】アフリカ州の産業の課題やその対策について、自分の言葉でまとめることができる。</p> <p>(ワークシート、発言)</p>

<p>追 究 す る</p>	<p>1</p>	<p>◎アフリカ諸国が抱える問題を解決するための、アフリカ諸国と先進国の取り組みの現状を理解する。</p> <div data-bbox="268 367 566 633" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アフリカ各国が抱えている問題に対して、自国の取り組みや他国からの支援は、どのように行われているのだろう。</p> </div>	<p>○グラフや写真資料から、南アフリカ共和国の輸出品の変化を読み取り、アフリカ州の発展には何が必要なかを考察する。</p> <p>○海外企業のアフリカ進出を示す資料を基に、他国との経済的な関わりや支援の状況の現状について理解したことをまとめる。</p>	<p>☆南ア共和国は、鉱産資源や農作物だけでなく、工業製品も輸出するようになっている。他の国でもできることがあるんじゃないかな。</p> <p>☆鉱産資源が豊富なことを生かして、海外企業を招くことで経済的な発展ができそうだな。</p> <p>☆完全な自立には、青年海外協力隊など、他国の技術的な支援や協力が必要なんだな。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>自立に向けたアフリカ州の取り組みや他国からの支援の実態を理解することができる。</p> <p>(ワークシート、発言)</p>
<p>ま と め る</p>	<p>1</p>	<p>◎諸資料からアフリカ州が抱える様々な課題について読み取り、振り返りシートに蓄積した知識や考え方を基に多面的・多角的に考察することを通して持続可能なアフリカ州の自立の在り方について考えることができる。</p> <div data-bbox="268 1218 566 1424" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アフリカ州全体の発展と自立の実現には、どのようなことが考えられるだろう。</p> </div>	<p>○単元の問いについて、学習してきたことを基にして、自分の考えをまとめる。</p> <p>○グループで考えを発表し合い、自分の考えをさらに深めていく。</p>	<p>☆アフリカ州には、多様な自然環境が見られ、それを生かした農業をしたり、豊富な鉱産資源を輸出したりしていた。それらを生かして経済的な自立をしていくためには、他国の支援や協力も必要なのだと思う。</p> <p>☆まだ中学生で何もできないと思っていたけど、フェアトレード商品を買ったり、資源を大切に使っていったりするなど、今の自分にできることをしていくことも大切だと思った。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>アフリカ州全体の発展と自立の実現に必要なだと思うことを自分の言葉でまとめることができる。</p> <p>(ワークシート、発言)</p>